

地方整備局等で職員が135人の増員へ 国土交通省全体でも296人の増員

また、令和4年度の定員は、防災・減災、国土強靱化の推進や戦略的海上保安体制の構築、公共交通の安全確保、気象予測の精度向上等のための体制強化に必要な定員が認められ、本年度を上回る296人の純増となりました。

地方整備局・北海道開発局については、135人の純増となっています。
詳細は事務方にお問い合わせください。

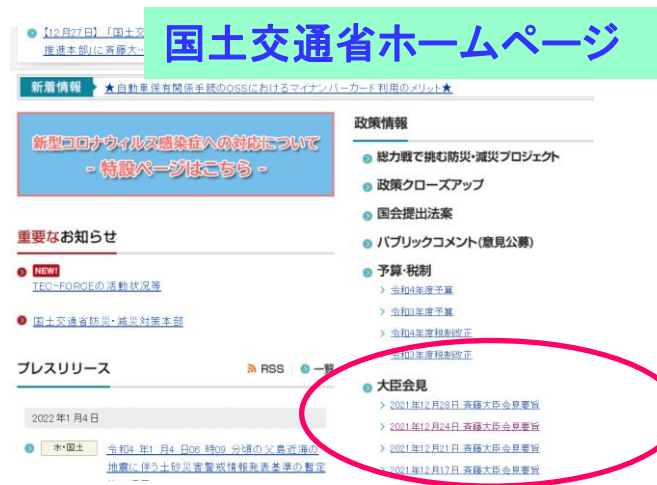
国交大臣が135人の増員と発言



12月24日で22度予算が閣議決定され、国土交通省は令和4年度国土交通省組織・定員決定概要をホームページで公表しました。国土交通省全体で1,678人の増員（時限増員などを含む）で、定員合理化等で1,382人と差引296人の増員となりました。ユニオンでは、毎年、国土交通労組、全開発労組などと国会議員などに増員の要請も行っています。

齊藤国土交通大臣12月24日の大臣会見要旨の一部です。

『増員要求実現』



国土交通省の定員の決定状況

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4
新規増員	780	783	727	694	1,020	1,047	1,036	1,215	1,287	1,545	1,592	1,678
定員合理化等	1,238	1,242	1,330	1,106	1,259	1,289	1,230	1,290	1,255	1,358	1,390	1,382
差引（増減）	-458	-459	-603	-412	-239	-242	-194	-75	32	187	202	296

国土交通省管理職ユニオン
中央本部(2022.1)